

第2部 リーディングプロジェクト

- Project 1. 次代を担う子どもたちの育成
- Project 2. 超高齢社会への対応
- Project 3. 新川を中心とした快適空間の創造
- Project 4. 地球環境にやさしい暮らしの推進
- Project 5. 安心・安全が目に見えるまちづくりの推進
- Project 6. 共生と自立によるまちづくりの推進
- Project 7. 情報社会への対応

1. 次代を担う子どもたちの育成

次代を担う子どもたちが健やかに育つために、家庭・地域・行政が一体となって、必要な環境の整備に努めます。

子どもは社会の宝であり、次代を担う無限の可能性を秘めた、かけがえのない大切な存在として、社会全体で支援することが求められています。

少子化が進行する中、安心して出産、子育てができるとともに、子どもたちが、安心してのびのびと遊び、学ぶことができる環境を整備していくことが重要です。

このため、家庭・地域・行政が一体となって、子どもたちが健やかに育つために必要な環境の整備に努めます。

■主な事業

1章

八千代市第2次健康まちづくりプラン策定事業 / 予防接種事業 / 子ども医療費助成事業
公立保育園改修事業 / 放課後子ども教室推進事業 / 学童保育事業
児童発達支援センター整備事業

2章

学校適正配置検討事業 / 八千代台東小学校校舎改築事業 / 小中学校校舎耐震改修事業
小中学校屋内運動場大規模改修事業 / (仮称)学校給食センター西八千代調理場整備事業
子ども読書活動推進事業 / ブックスタート事業 / 八千代市中央図書館・市民ギャラリー整備事業
総合グラウンド建設事業

5章

北部地域生活支援バス運行事業



2. 超高齢社会への対応

高齢者が、住み慣れた地域で、いきいきと安心して暮らすために必要な環境を整えるとともに生活を支えるサービスの提供に努めます。

今後急速な高齢者人口の増加により超高齢社会となることが予測されている中で、高齢者がいきいきと暮らせる社会の構築が求められています。

高齢者の知識と経験を活かし地域の担い手として活躍したり、生涯学習の充実による学びなど、生きがいを持って暮らせる環境の整備や、住み慣れた地域で安心して生活を送るための支援が重要です。

このため、高齢者が、生きがいを持って暮らせる環境の整備を行うとともに、安心して地域で生活するために必要な保健・医療・福祉サービスの提供に努めます。

■主な事業

1章

八千代市第2次健康まちづくりプラン策定事業 / 地域密着型施設事業
老人ホーム等整備費補助事業 / 生きがい対策事業 / 介護保険事業計画策定事業
地域包括支援センター運営事業

5章

鉄道駅エレベーター等整備助成事業 / 北部地域生活支援バス運行事業
コミュニティバス等運行事業



3. 新川を中心とした快適空間の創造

新川を中心とした周辺地区の水と緑の空間を、人と人、人と自然のふれあいの場として一体的に整備します。

新川およびその周辺の水と緑の空間は、四季折々の風情を楽しませてくれるとともに、人々に潤いとやすらぎを与えており、都市化の進展に伴い、ますますシンボリックな存在としての役割が増えています。

この水と緑の貴重な空間を活かした、市域全体のコミュニティエリアとして、一体的に整備を進めることが重要です。

このため、県立八千代広域公園、やちよふれあいの農業の郷、中央図書館・市民ギャラリー等の公共施設を集積するなど整備を進めます。

■主な事業

5章

八千代市中央図書館・市民ギャラリー整備事業 / 総合グラウンド建設事業

市民会館リニューアル整備事業 / 橋梁補修事業

辺田前土地区画整理地内近隣・街区公園整備事業 / 県立八千代広域公園建設の整備促進

6章

やちよふれあいの農業の郷整備事業



4. 地球環境にやさしい暮らしの推進

多くの環境問題が、私たち一人ひとりの日常生活や事業活動に伴う環境への負荷が大きき要因であることから、地球環境にやさしい暮らしを推進します。

今日、地球温暖化問題をはじめ、酸性雨、有害廃棄物の越境移動、海洋汚染や生物多様性の喪失等、地球規模でさまざまな環境問題が深刻化しています。

その原因や解決策は一人ひとりの日常生活や事業活動に直結しており、環境への負荷が少ない循環型社会の構築など、地域に根ざした対策を進めることが重要です。

このため、環境にやさしいライフスタイルへの転換、新エネルギー・省エネルギーの推進など、次の世代に良好な環境や資源を引き継ぐことのできる、地球環境にやさしい暮らしを推進します。

■主な事業

3章

新エネルギー・省エネルギー推進事業 / 谷津・里山保全事業 / リサイクル推進事業
リサイクルセンター整備事業 / 焼却炉施設基幹的設備改良事業

5章

県立八千代広域公園建設の整備促進 / 八千代台北子供の森用地取得事業



5. 安心・安全が目に見えるまちづくりの推進

市民・地域・行政の連携・協力のもと、日常生活を脅かす災害、事故および犯罪を未然に防止するなど、市民が安心して安全に暮らせる地域社会をめざします。

近年、集中豪雨、地震や台風などの自然災害に加え、都市化や情報化の進展および生活様式の多様化を背景に、安全が脅かされる事件や事故が多発しています。

安心して安全に暮らすためには、市民一人ひとりが、安心・安全が目に見えるまちづくりを自らの問題としてとらえ、主体的に関わるのが重要です。

このため、市民・地域・行政の連携・協力のもと、日常生活を脅かす災害、事故および犯罪を未然に防止するなど、市民が安心して安全に暮らせる地域社会をめざします。

■主な事業

1 章

医療センター整備事業

2 章

小中学校校舎耐震改修事業

4 章

自主防災組織創設・育成事業 / 防災行政用無線整備事業 / 地域排水整備事業

高野川上流排水整備事業 / 準用河川高野川改修事業 / 勝田川改修事業

急傾斜地崩壊対策事業 / 東消防署移転・改築事業 / 防犯灯設置・維持管理支援事業

防犯灯設置事業 / 交通安全施設整備事業

5 章

配水管等改良事業 / 宮内水管橋更新事業 / 緊急用貯水槽整備事業 / 雨水管渠整備事業

木造住宅耐震診断等助成事業 / 市営住宅耐震改修事業

6. 共生と自立によるまちづくりの推進

市民と行政が互いにパートナーとして支え合いながら、共生と自立によるまちづくりを推進します。

市民ニーズの多様化・高度化・細分化に伴い、市民や地域コミュニティ、NPO等とのパートナーシップを基本とした、新しい公共によるまちづくりが求められています。

共生と自立によるまちづくりのためには、地域コミュニティの活性化を図るとともに、地方分権時代にふさわしい持続可能な財政運営が重要です。

このため、市民の自主的なコミュニティ活動を促進するための、新たな市民参画型制度を創設するなど、市民と行政が互いに支え合うまちづくりを推進します。

■主な事業

1章

放課後子ども教室推進事業

4章

自主防災組織創設・育成事業

5章

北部地域生活支援バス運行事業

計画の推進のために

新たな市民参画制度創設事業 / (仮称)地域コミュニティセンター整備事業

コミュニティ活動促進事業 / (仮称)自治基本条例制定検討事業



7. 情報社会への対応

地域の情報化と行政の情報化を図るとともに、個人情報の保護と適正な管理を行うなど、市民に信頼される電子自治体の推進に努めます。

テレビのデジタル化やインターネット、携帯電話などICT(情報通信技術)が進展する中、市民サービスの向上のためにICTの利活用によるきめ細かな対応が求められています。

情報社会に対応するためには、積極的な行政情報の提供を図り、市民と行政の情報の共有化を進めることが重要です。

このため、個人情報の保護と適正な管理のもと、地域の情報化と行政の情報化を図り、市民に信頼される電子自治体の推進に努めます。

■主な事業

4章

防災行政用無線整備事業

計画の推進のために

基幹情報システム再構築事業 / 施設予約案内システム運用事業

携帯電話用ホームページ運用事業 / 電子申請・届出システム事業

住民基本台帳ネットワークの運用管理

※地域の情報化＝行政サービスの顧客である住民の情報通信技術の活用を促進するための住民のために行う情報化で、できるだけ多くの住民が情報通信を利用して必要な行政サービスが受けられるとともに、様々なコミュニティに参加できるようにするための施策

※行政の情報化＝自治体の情報化。事務処理の効率化、高度化を目的とするもの

※電子自治体＝ICT(情報通信技術)を利用して、業務における様々な事務手続きを効率化し、住民の利便性向上を図った地方自治体